

2022年10月3日
宮崎県東諸郡綾町
公益財団法人イオン環境財団

10月8日(土)「綾町イオンの森」植樹を実施 新たな里山を目指し、1,000本を植樹

公益財団法人イオン環境財団(理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役代表執行役会長)と宮崎県東諸郡綾町(町長 靱田学)は、10月8日(土)、森林再生、生物多様性保全と活用を含めた、多様な価値を創出する里山を目指し「綾町イオンの森」の植樹を実施します。

日本最大規模の照葉樹林が広がる宮崎県綾町は、2012年ユネスコエコパークに登録されました。当財団は、2013年から3年間、綾中学校の校舎建替えのため伐採された町有林跡地を、本来の里山に還元するため「綾町イオンの森」の植樹を実施しました。2017年からは、日本ユネスコエコパークネットワークと連携協定を締結し、人と自然の共生を目指すユネスコのグローバル基準に基づいた森づくりを再スタートさせ、累計約2万本の植樹を実施してきました。今回の植樹では、ソメイヨシノやカツラなど1,000本を植樹します。

植樹後は、綾町イオンの森のヤマモモの落ち葉を利用し、草市染めのワークショップを実施し、里山の自然の魅力や、綾町の伝統文化を体感する企画を致します。

なお、当植樹の苗木の一部は、イオン九州株式会社からの寄贈によるものです。

綾町と当財団は、次代を担う子どもたちに豊かな自然を引き継ぐため、今後も連携し、植樹活動をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

記

日 時	2022年10月8日(土)	10:30~12:00
場 所	綾町尾立展望台周辺町有林	綾町大字南俣2027番地1
本 数	1,000本	
参加者	250名	
樹 種	ソメイヨシノ・カツラ・センダン 他25種	
主 催	綾町・公益財団法人イオン環境財団	
協 力	宮崎中央森林組合・イオン九州株式会社	
出席者	綾町	町長
(予定)	綾町議会	議長
	宮崎中央森林組合	組合長
	公益財団法人イオン環境財団	理事長
	イオン九州株式会社	代表取締役社長
		靱田 学 様
		松浦 光宏 様
		壹岐 富美雄 様
		岡田 元也
		柴田 祐司

以上

2021年の植樹の様子



【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人イオン環境財団 降旗・田沼 TEL: 043-212-6022

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に活動に取り組んでおります。今後は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組みます。

【イオンの植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,241万本（2022年2月末時点）となります。

【綾町とイオン環境財団の取り組み】

「綾町イオンの森」では「植える」活動に加え、「育てる」「活かす」活動にも取り組んでおり、環境教育も実施しています。2020年12月、綾町立綾中学校、一般財団法人リモート・センシング技術センターとの連携で炭素蓄積量の調査を実施しました。綾中学校の生徒が、植樹から10年を経た木々の実測を行い、地球温暖化防止策として有効とされるCO₂削減に、森がどのように貢献しているかを調査しました。

また、2021年11月には、350本のソメイヨシノの植樹を実施しました。その他にも、「綾町イオンの森」エリアマップを作成し、地域内外の皆さまに「綾町イオンの森」とその周辺を楽しむ2時間の散策コースを提案しています。更に、イオンモール宮崎において、タッチパネルを使用し昆虫等の生息箇所などを示した「綾町イオンの森」紹介コーナーを常設しています。

【イオン九州からの寄附】

イオン九州が環境月間で実施した「環境特別WAONボーナスポイント」の取り組みは、期間中に対象の環境配慮型商品をお買い上げいただくとお客さまに付与されるWAONボーナスポイントと同額がイオン環境財団へ寄付され、森の再生のための植樹苗木代など環境保全活動に役立てられます。

